

<腎臓内科>

A.一般目標

腎疾患、膠原病およびその類縁疾患の診療が実践できるために、腎疾患、膠原病に関連した基本的な知識を習得し、頻度の高い症状、病態、疾患に対応できる能力を養う。

B.行動目標、方法および評価

行動目標		研修方法	評価方法
身体診察法	全身の観察ができ、記載ができる。	実習	カルテ評価
基本的な臨床検査	一般尿検査	実習	口頭試問
	動脈血ガス分析	実習	口頭試問
	血液生化学的検査	実習	口頭試問
	血液免疫血清学的検査	実習	口頭試問
	腹部CT検査	実習、自習	口頭試問
	腎生検	実習	観察
基本的手技			
基本的治療法	療養指導（生活指導、食事療法）ができる。	実習	カルテ評価
	薬物（副腎皮質ステロイド）の作用、副作用について理解し、治療ができる。	実習、自習	口頭試問
	血液浄化療法の種類（血液透析、腹膜透析、血漿交換など）原理、適応を述べる事ができる	実習	観察
	正しいプライミングを理解できる	実習	観察
頻度・緊急度の高い症状	R 浮腫	担当医として実習	レポート
	R 血尿	担当医として実習	レポート
	R 排尿障害（尿失禁、排尿困難）	担当医として実習	レポート
	尿量異常	実習	観察
	（急性腎不全）	実習	観察

行動目標		研修方法	評価方法
経験すべき疾患	A腎不全（急性・慢性腎不全、透析）	担当医として実習	レポート
	C原発性糸球体疾患（急性・慢性腎炎症候群、ネフローゼ症候群）	経験	口頭試問
	C全身性疾患による腎障害（糖尿病性腎症）	経験	口頭試問
	B泌尿器科的腎・尿路疾患 （尿路結石、尿路感染症）	経験	口頭試問
	C膠原病（SLE）	講義	口頭試問
	B関節リウマチ	経験	口頭試問

A：入院患者を受け持ち、診断、検査、治療方針について症例レポートを提出すること

B：外来診療又は受け持ち入院患者（合併症含む）で自ら経験すること

C：機会があれば経験すべき疾患

D：自ら実施し、結果を解釈できること

R：レポートを提出すること

＜腎臓内科＞週間スケジュール

	月	火	水	木	金
本日の担当医	A	B	C	A	B
8:30 - 9:00	透析のプライミング	透析のプライミング	透析のプライミング	透析のプライミング	透析のプライミング
9:00 - 9:15	今週の研修目標 (指導医) 今日の研修予定 確認 (A)	今日の研修予定 確認 (B)	今日の研修予定 確認 (C)	今日の研修予定 確認 (A)	今日の研修予定 確認 (B)
午前	担当医回診に同行	担当医回診に同行	担当医回診に同行	担当医回診に同行	担当医回診に同行
	主治医回診	主治医回診	主治医回診	主治医回診	主治医回診
10:30 - 12:30	透析回診に同行	透析回診に同行	透析回診に同行	透析回診に同行	透析回診に同行
昼休み					
午後	自習	14:00～腎生検 (助手または見学)	シャント手術 (助手または見学)	自習	自習
17:30～					今週のまとめ (指導医)
18:00～	症例検討会	内科会 (隔週) 症例発表 (最終週)			

付記

- 浮腫、血尿に関するレポートを提出すること。
- 腎不全の患者は必ず経験し、レポートを提出すること。

- 尿検査、血液生化学的検査、血清免疫学的検査の解釈 担当：A (月 日)
- 腎炎、ネフローゼの診断と治療 担当：B (月 日)
- 腎不全の診断と治療 担当：C (月 日)
- 血液浄化療法 (血液透析、腹膜透析、血漿交換など) 担当：A (月 日)
- 膠原病の診断と治療 担当：B (月 日)